

「たいせつにみずはみんなのたからもの」水道週間イベント



◆「園児によるヤマメの稚魚放流」◆

北上川がいつまでも魚が住めるような綺麗な川であるように願いを込めて、6月4日（火）に水辺プラザ船着場（登米町）で、登米北上こども園の園児28名がヤマメの稚魚を放流しました。

稚魚が入ったバケツを受け取ると、嬉しそうな表情で川岸へ向かい「大きくなって帰ってきてね〜！」と声を掛けながら、稚魚を優しく川へ放流し、元気良く北上川へ泳いでいく稚魚を見守りました。



とよま北上川かっぱの会の方からヤマメの生態について、説明を受けました。



初めて見る「ヤマメの稚魚」に興味津々！



稚魚を受け取り、川岸に向かいます。



大きくなって、帰ってきてね〜♪



みんなで優しく川へ放流しました。



ヤマメが泳いでいくのを見守る子どもたち。